

※就職特化B型事業所 WonderKEA(ワンダーケア)

FC募集
しています!

あべの	TEL:06-6684-8593
だにょん	TEL:06-6484-9435
天王寺	TEL:06-6684-8592
長居	TEL:06-6684-8591
なんば(WK [※])	TEL:06-6684-8590
西成	TEL:06-6684-8582
天王寺北	TEL:06-6776-9980
堺筋本町	TEL:06-6227-8017
十三	TEL:06-6643-9033
高槻	TEL:072-668-6715
城東	TEL:06-6962-6086

神戸三田 TEL:079-505-2692

神戸三宮 TEL:078-803-8334

奈良 TEL:0742-93-9854

福岡 TEL:092-600-0981
博多 (WK※) TEL:092-600-0888

沖縄(WK※) TEL:098-995-9575

各事業所の
ご案内はWebで

全国に拡大中!

福井

石川

兵庫

群馬

沖縄

奈良 TEL:0742-93-9854

福井 TEL:0776-50-7596

徳島東新町店 TEL:088-624-7514
 徳島アミコ店 TEL:088-679-1338

金沢 TEL:076-222-3855
彦三 TEL:076-204-8677

澁川 TEL:0279-26-8331

久屋大通 TEL:052-228-4111

大阪・関西エリアを
中心に展開中!

COCODE 恵美須 TEL:06-6563-9827
〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西3-10-5

COCOna 大阪 **TEL:06-6643-9095**
〒556-0015 大阪市浪速区敷津西2-12-6 CITY SPIRE難波サウスタワー202

COCoto あべの **TEL:06-6563-9837**
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-6-12 ナンバグランドビル602

工ミット 大手前 **TEL:06-6643-9063**
〒540-0037 大阪市中央区内平野町2-3-5 MD内平野町ビル5F

工ミット 上本町 **TEL:06-6684-8587**
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町1-9 アベニューイースト高津101

ワンダーギルト 大阪 TEL:06-6684-8583
〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-3-37-603

アベノドライクリーニング TEL:072-255-8805
〒591-8002 堺市北区北花田町2-213

ワンダーステップ通信 2025年11月号 Vol.90
発行・編集／ReSowホールディングス株式会社
〒545-6029 大阪市阿倍野区阿倍野筋 あべのハルカス29F



「いってみたい、やってみたい」1歩を踏み出すためのきっかけづくりをめざす情報マガジン

”ありがとう“を受けとめるワーク

11月は「感謝の月」ありがとうのエピソード特集

イラスト／神戸三宮事業所 H.M.さん



L.K.さん

お盆休みに子どもから「いつもありがと。さんきゅー」と言われ、驚きながらも最高にうれしくて涙が出ました。特別なことはしていませんでしたが、「こっちこそ、ありがと」と返し、笑い合えた瞬間は忘れられません。

Y.I.さん

妻にいろいろな趣味を教えてもらい、映画鑑賞に夢中になりました。休日や仕事後に一緒に観る時間が増え、「ありがとう」を伝えながら豊かな日々を過ごしていることに感謝しています。

匿名さん

新卒で仕事に悩んでいた頃、陰で支えてくれる上司や先輩の存在に気づきました。その温かさに心から感謝し、一人ではないと実感できたことが大きな支えになりました。

W.T.さん

お気に入りのアクセサリを壊してしまい悲しんでいたら、当時2歳の息子が、セロテープで一生懸命直してくれて「大丈夫だよ」と渡してくれました。その必死さに涙があふれ、優しさに癒されました。

M.M.さん

同期から「私のメンターです！いつも勇気をありがとう」と言われ、自分の存在が力になっていると嬉しくなりました。

M.A.さん

道をよく聞かれる体質で、わからない時でも一緒に調べて最後まで案内すると「ありがとう」「Thank you」と言われます。困った時はお互い様だと感じ、いつも相手が無事に着けることを願っています。

ありがとうのエピソード特集

日常のなかで交わされる「ありがとう」。その一言が、人と人をつなぎ、気持ちをあたたくします。今回は編集部に寄せられた、たくさんのありがとうエピソードをご紹介します。

N.M.さん

ゴミ出しや掃除など小さなことをすると「ありがとうございます！」と言ってくれる同僚。大したことはしていないけれど言葉をもらってやっぱり嬉しい。だから自分も必ず感謝を伝えるようにしています。

匿名さん

同期に「いつも勇気をありがとう」と伝え、と「ありがとう」と言葉を返してくれ、互いに励まし合える関係に感謝しました。

Y.B.さん

帰宅途中に道を尋ねられ答えたところ、「ありがとう」とともに焼き鳥をいただきました。少しでも役に立ててうれしい気持ちになりました。

匿名さん

家族問題の相談を受けた際「そのつらさを半分もらうから話して」と伝え、「ありがとう」と言われ、その後事業所にも来てもらえました。支えになったことが嬉しかったです。

M.N.さん

車の合流で困っていたとき、大型トラックの運転手が笑顔で譲ってくれました。見た目は強面だったけど、そのゆとりある運転姿勢に感動し、自分も見習いたいと思いました。

K.S.さん

運営指導を乗り越えた際、管理者から「ありがとう」と言われ、その人自身が一番大変なはずなのに感謝を忘れない姿に深く感動しました。

K.N.さん

依頼された仕事を報告した際「いつもありがとうございます」と言ってくれます。仕事だから当たり前と思っていたものの、その一言で次も頑張ろうと意欲がわきました。

Y.S.さん

体調や気持ちを気にかけ、毎月一発芸動画で笑わせてくれる友人に励まされています。その優しさに感謝し、自分も同じだけ返したいと思いました。

M.T.さん

支援の中でメンバー様からふと「ありがとう」と言われ、日々の取り組みが確かに届いていることを実感できました。

Thank you!

Y.M.さん

19年一緒にいてくれた愛猫が亡くなりました。まだとても悲しく、ふとした瞬間に泣きそうになります。それでも、毎日楽しい、良い思い出を沢山くれたことにありがとうございます。



匿名さん

メンバー様から工賃確認の電話を受け、正しい金額とそれは頑張りの証であることを伝えると「ありがとうございます」と言われました。その一言が心の距離を縮めてくれたように感じ、とても嬉しかったです。

M.M.さん

中学生の娘が毎日の小さなこと（お弁当や水筒準備など）に「ありがとう」と言ってくれるたび、優しい子に育ってくれたことを嬉しく感じます。

ちょっと変わったありがとう

K.W.さん

愛犬の「ナル」。桜を見せてくれてありがとうって、きっと思ってる。そんな表情をしていたナルのかわいさ、あいくるしさに心が温まりました。



匿名さん

私たちの最高の上司にありがとう！どんな状況でも決して見捨てず、最後まで一緒に駆け抜けてくださる姿に、いつも感謝しています。



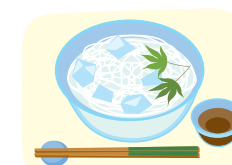
K.F.さん

観葉植物へ。元気に育ってくれてありがとう。毎日の世話で新芽が出るたびに喜びを感じます。事業所の内という環境もあって、メンバー様の会話や音楽が成長に関わっているのかもしれない。



K.O.さん

茹ですぎたそうめんを文句ひとつ言わず、完食してくれてありがとう！その優しさが嬉しかったです。次はもっとおいしく作らね。



ワンダーステップ編集部より ～みんなにありがとう～

たくさんの「ありがとう」を読ませていただき、私たち自身も胸が温くなりました。家族や友人、仲間やそばにいる人たちとの日常のなかに、こんなにも多くの感謝の瞬間があることを改めて知ることができました。それぞれの「ありがとう」には、

優しさや思いやりが込められていて、読むだけで笑顔になれます。そして、こうして声を寄せてくださったみなさんに、私たちからも「ありがとう」を伝えたい気持ちでいっぱいです。これからも、「ありがとう」が自然にあふれる場所であり続けますように。

ひとつひとつの「できそう」が 自分を支える力になる

日々の生活のなかで、「うまくできなかった」と自分を責めてしまうことはありませんか？
就労や学びに取り組むとき、結果だけにとられると心が苦しくなることがありますね。もし今の自分にお悩みなら「できた」よりも「できそう」と思える気持ちに注目することが、心の回復や成長のきっかけになります。第5回に引き続き、公認心理師の小野真先生に、そのヒントを伺いました。

01 「できた」よりも「できそう」と感じる気持ちが大切

人って「できたかどうか」ばかりを気にすると、できなかったときに自分を責めてしまいやすいですね。私は、結果よりも「やってみようかな」と思えた気持ちを大切にしてほしいなと思っています。
たとえば、家から外に一步出られただけでも、それはすごく大きな前進です。もし行動に移すことができなかつたとしても、「今日はここまでできそうだな」と思えた瞬間が、次の挑戦につながっていきます。「できそう」と思える気持ちは、未来へ一步踏み出そうとするサイン。完璧でなくても、その小さな積み重ねが、気づけば「できた」という喜びへと変わっていくんです。



02 伸びるために気をつけたいこと

私はいつも、「無理をしないことが大事ですよ」とお伝えしています。無理をして一時的に成果を出しても、疲れてしまったら続けられませんからね。だからこそ、挑戦するときには“逃げ道”を用意しておくことが安心につながります。
「うまくいかなかったら戻れる場所がある」と思えるだけで、もう一度やってみようという気持ちになれるんです。ほんの小さな成功体験でもいいんです。それを少しずつ積み重ねることで、自分のペースが整い、長い目で見れば大きな力になっていきますよ。



03 自分を責めすぎない「成長」の仕方

「挑戦したけど、うまくいかなかった」…そんな経験は誰にでもあります。でも大切なのは、「失敗した自分」を責めるのではなく、「やってみようとした自分」を認めてあげることなんです。私はよく「ドンマイ!」と声をかけます。そう言われるだけで安心できて、「またやってみようかな」と思える方が多いんです。
それから、好きなことを通して自然に力が育つこともあります。電車好きな子が駅名を覚えて漢字に親しんだり、ゲームが好きな子が攻略本を読んで読解力をつけたり。楽しい気持ちが、成長のいちばんの原動力になるんですよ。



お話をうかがったのは… 小野 真 先生

児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援「エミット」管理者・児童発達支援管理責任者、公認心理師。十数年間、心理相談員や指導員を務め、重度の自閉症や発達障がいと言われている子どもたちの療育を行う。エミットでは、教えることを主としない、自由で、自然な中でことばや社会性の学習をするABA応用行動分析に基づき指導をしている。共著に『公認心理師のための臨床心理学 基礎から実践までの臨床心理学概論』『障がい児保育の基本と課題』など。



04 年齢を超えて広がる「できそう」の一步

大人になるとつい「もっと頑張らなきゃ」「失敗しちゃいけない」って思ってしまうんですね。でも実は、背伸びをするような大きな目標よりも、毎日コツコツ続けられる小さな目標の方が、ずっと力になってくれるんです。
たとえば、「今日は買い物に行けそうだな」「挨拶だけでもしてみようかな」——そんな気持ちで十分なんです。自分を認められる。そうやって少しずつ積み重ねていくと、気づいたときには大きな自信や安心感につながっているんですよ。だから、できなかったことを数えるよりも、「できそう」と思えたことを大切にしてみてください。その小さな積み重ねが、いつの間にか、心をそっと支えてくれるはずです。



05 しんどかったら来てください

私が最後にお伝えしたいのは、「しんどかったら来てください」ということです。頑張りすぎて苦しくなったとき、自分ひとりで抱え込む必要はありません。誰かに話すだけでラクになることもありますし、「居てもいいんだ」と思える場所があるだけで安心できるものです。完璧じゃなくていいんです。少しの挑戦や「できそう」と思えた気持ちが、心をふっと軽くしてくれる大切なきっかけになります。
どうか、自分の小さな一步を大切にしてみてください。その一步を身近な人と分かち合えたら、もっと安心できたり、勇気をもらえたりするはずです。そしてその一步は誰かと比べてなくて大丈夫です。しんどいときこそ、「来てもいい」「頼っていい」という気持ちを持ってください。ここには、あなたの小さな挑戦を応援する人たちがいます。



大阪市指定児童発達支援放課後等デイサービス

エミット 児童発達支援 放課後等デイサービス 保育所等訪問支援



エミットとは？

エミットは、児童発達支援・放課後等デイサービス、保育所等訪問支援を行っています。子どもたちの「やってみたい!」という気持ちを大切にしながら、その思いに丁寧に寄り添い、安心して過ごせる環境づくりを心がけています。子どもたちの個性やペースを尊重し、自分らしくいられる時間を大切にして、小さな「できた!」を積み重ねていけるよう、成長を共に喜びながら、子どもたちの未来を応援しています。

子どもの「自発性」を大切にしています



支援で、何よりも大切にしているのが子どもたちの「自発性」を伸ばすことです。「こうしなきゃいけない」と指示を出すのではなく、子どもたちの「こうしたい」という気持ちに寄り添うサポートこそ、好奇心や意欲を育てる重要なポイントだと考えています。
たとえば、鉛筆で何か描きたいようなら、そっと紙を渡す。そんなふうに子どもが何かに興味を持ち始めたときに背中を押します。子どもの「やりたい」に合わせて環境を整えることで、自分で選び、行動する力が育まれます。小さなチャレンジでも、積み重ねればやがて大きな成長につながります。その一步一步を大切に見守りながら、子どもたちの未来を支えていきます。



お問い合わせはこちら <https://emitb.jp/>

「こちよい自分」を育てるワーク

自分自身と向き合って「こちよい言葉」を書くことで、自分が整い「こちよい自分」を育むことができるよ。ワンダーステップ通信では毎月ワークをご紹介！できそうなところから、気楽に書いてみてね！

11月のワーク

「ありがとう」を受けとめるワーク

このワークの目的

「ありがとう」を言われたとき、自分の中にうれしい気持ちが生まれます。このワークは、自分が人の役に立っていることに気づいたり、そのときの気持ちを大切に、自己肯定感を育むためにを行います。

✓「ありがとう」を言われた体験を振り返る

☞ 思い出すことで、自分が人の役に立っていることに気づけるよ！

✓「ありがとう」をもらったときの気持ちを大切に

☞ 「うれしい」「照れくさい」など、どんな感情も大事な自分の気持ち！

✓自分も相手も笑顔になる関係づくりを楽しむ

☞ 「ありがとう」を受けとめることは、心と心のつながりを深める第一歩！

しっかり受け取ったよ。



「ありがとう」をもらうことは、自分のがんばりや優しさを認めてもらった証拠かも！

ワーク: その1

「ありがとう」と言われた出来事を3つ書いてみよう！

(たとえば…)

- * 道具を貸したときに「ありがとう」と言われた
- * 一緒に笑ったときに「ありがとう」と返してもらえた
- * 仕事を少し手伝ったら「助かったよ、ありがとう」と言ってもらえた

ありがとう



イラスト / たによん事業所 M.S.さん

ワーク: その2

先ほどの3つの場面で、自分が感じた気持ちを書いてみよう！

(たとえば…)

- * ちょっと恥ずかしかったけど、自分が役に立ててうれしかった
- * 笑顔で言われたので、自分も自然に笑顔になった

えへへ…



イラスト / 金沢事業所 S.Y.さん

ワーク: その3

これからどんな「ありがとう」をもらえたらうれしいか、書いてみよう！

(たとえば…)

- * 新しい仕事に挑戦して「ありがとう」と言ってもらいたい
- * 日常の中で自然に「ありがとう」をもらえる自分でいたい



イラスト / 天王寺北事業所 T.K.さん

さいご最後に

ワークを通して、自分が誰かの役に立っていることを感じられたかな？
「ありがとう」をもらった体験を振り返ることは、自分を認めてあげることにもつながるよ。
次は、もらった「ありがとう」を力にして、また新しい一歩をふみ出してみよう！

ワンダーフrenzの事業所で行われたイベントのレポート
や今後のイベントの予定をお知らせします。ワンダー
ステップ通信の表紙イラスト募集にもぜひご応募ください!



ワンダーフrenz イベントレポート

皆でなかよくゲーム& フルーツサイダー作り

ワンダーフrenz彦三
2025年8月21日実施

ワンダーフrenz彦三では、
メンバー様同士の親睦を目的
として、「ミニゲーム大会とフ
ルーツポンチ作り」を行いま
した。お絵描き伝言ゲームで
は、「この絵では伝わらんわ」
と言っていた絵がしっかり伝
わっていたり、逆に「これは
イケる!」と進めたものが答
える頃にはまったく別物にな
っていたり。予想外の展開に
メンバー様と笑いながら楽し
みました♪

フルーツポンチは一工夫凝
らし、サイダーにメントスを
投入!「サイダー噴水」にチャ
レンジしました。噴水が上がる
と「お〜」という驚きの声も
上がり、ちょっと変わったフ
ルーツポンチ作りにみなさん
のテンションも上がったよう
でした。



シンプルイズベスト! アナログゲーム会

ワンダーフrenzたによん
2025年6月17日実施

ワンダーフrenzたによん
では、アナログゲーム会イ
ベントを開催しました。
カードを使ったしりとりゲー
ム「ワードバスケット」と、
氷の上に乗っているペンギ
ンを落とさないように氷を
崩していく「クラッシュアイス
ゲーム」

言葉遊びとバランスゲー
ムという、全くタイプの異
なる2つのゲームに、メン
バー様もスタッフも大盛り
上がり♪

気がつけばみんなで協力
し合い、うまく崩せそうな
氷ブロックと一緒に探したり
、しりとりのお題を考えたり
と、和気あいあいとした温
かな雰囲気のゲーム会とな
りました!



夏の締めくくりは やっぱり夏祭り!

ワンダーフrenz奈良
2025年8月20日実施

ワンダーフrenz奈良では「
夏祭りイベント」を開催!
フルーツポンチは好きなフル
ーツを入れて、自己流の物
を作成しました。それぞれ
個性豊かなフルーツポンチ
が出来上がり、どれもおい
しそうです!
おやつを景品にした紐く
じでは、みんな何が当た
るかドキドキでした!

最後のモルック輪投げは
見た目以上に難しく、皆
様、苦戦している様子で
したが、事業所内がワイ
ワイ盛り上がるイベント
になりました!



大・大・大成功の 手作り縁日

WonderKEA博多
2025年8月25日実施

WonderKEA博多では夏祭
りを開催しました!メン
バー様には当日までのお
楽しみということで準備
を着々と進めました。
ゲームは3種類、ボール
投げではなかなか入ら
ず悔しさをむき出しに
する場面や、お菓子の
つかみ取りでは狙った
お菓子をGETして満足
そうに頬張る場面も...
声を出して笑う姿や
普段見られない表情
にスタッフも感無量!
大・大・大成功のイ
ベントとなりました。



ひとりで悩んでいませんか?
一般就労が困難な方、ご相談ください!

在宅も
OK!

就労継続支援B型事業所

そんな方のための

ワンダーフrenz

営業日:月~土曜日(日曜日・祝日・年末年始はお休みです) / 定員:20名 / 営業時間:11:00~17:00 / 費用:障がい者総合支援法に基づく負担額(その他創作活動等実費が必要な場合があります)

<https://wonderf.jp/>

06-6648-1239 (代表)

詳しくはこちら



わくわく! イベント情報&お知らせ

イベント... ワンダーアワード2025
12月11日(木) @大阪市中央公会堂

土曜開所日... 11月15日・22日 /
12月6日・13日・20日

※12/27~1/4 年末年始休業になります。

※開所日が異なる事業所もあります。※予定は変更になる場合があります。
※詳細は各事業所にお問い合わせください。

※開所日が異なる事業所もあります。※予定は変更になる場合があります。
※詳細は各事業所にお問い合わせください。



\\ ともだち登録するだけで匿名でご利用頂けます! /
ワンダーフrenz LINE窓口

QRコードから、ともだち登録する
だけで匿名でご利用頂けます!

LINE ID:
@wonderf

登録はコチラから



8月の工賃支払い総額のお知らせ

88,322,893 円

あなたの
くまが表紙になる!

ひょうし
表紙イラスト募集!

ぼしゅう

表紙のこの部分のイラストです!



ワンダーステップ通信の表紙のイラストを毎月、季節に
ちなんでくまのテーマで募集します。
今回は、2月号に掲載するイラストを大募集。
手描きでも、パソコンで作成したイラストでもOKです。
ぜひ気軽に応募してくださいね!

※この企画はReSowグループの施設をご利用のメンバー様限定となります。

今後のテーマ

3月号... ひなまつり

4月号... お花見

5月号... こいのぼり

2月号イラスト締め切り 12/15(月) まで

※デザイン上、サイズや色などの加工をすることがございます。あらかじめご了承ください。
※募集したイラストはワンダーステップ通信の表紙以外にも使用する場合があります。
※くま以外のキャラクターを使用したイラストは応募できません。
※詳細はスタッフまでおたずねください。

応募
概要

2月号テーマ... “節分”

内容

くまをモチーフにしたイラスト

サイズ

A4の用紙で提出(サイズはこちらで調整します)

お願い

なるべく濃い目に描いてください。
クッキリしたイラストが◎

応募方法

ご自身が所属している事業所の
スタッフに提出

公式 / ReSow ホールディングス
SNS はじめました!!

YouTube
@bhellowonder4846



TikTok
@resow_holdings



Instagram
@resow_holdings



就職へのワンダーステップ

ワンダーフレンズでの就労支援や就職までのさまざまなステップなど就職に関する情報をご紹介します！

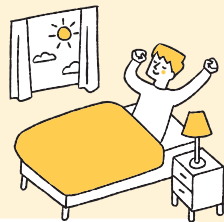
支援の場はゴールじゃない

就労支援で得られる4つの大切な経験

就労支援での毎日の積み重ねには、見えにくいけれど大切な意味がたくさんあります。ここでは、すでに通われている方にも役立つ「就労支援の専門的な意味」を少し深掘りしてご紹介します。

1 「生活リズムを整える」ことの専門的な意味

毎日決まった時間に通うことは、単なる習慣づくりではありません。医学的にも、安定した生活リズムは「体調の安定」や「心の落ち着き」に直結すると言われています。



たとえば...

- ✓ 朝決まった時間に起きることで睡眠の質が上がる
- ✓ 日中活動することで夜の眠りが深くなる
- ✓ 体調や気分の波を把握しやすくなる

こうした土台が整っていると、就職してからの「長く働き続ける力」につながっていきます。

2 「作業経験」がスキル以上の意味を持つ

2 「作業経験」がスキル以上の意味を持つ

就労支援での作業は、「仕事の練習」と思われがちですが、実はもっと広い意味があります。

作業を通じて...

- ✓ 自分の集中できる時間や作業ペースを知る
- ✓ 得意・不得意の傾向を具体的に理解する
- ✓ 人と一緒に進めるときの自分の特徴を知る

これらは、履歴書や面接で「自分を説明する力」にもつながります。つまり作業は“就職に使えるデータを集める場”でもあるのです。



3 「支援を受ける」ことの専門的な意味

支援員に相談したり助言を受けたりすることは、「自分でできないから」ではなく「一緒に調整する力」を身につけるためです。実際、企業で働くときも上司や同僚と相談しながら進めることは必要不可欠です。就労支援でその練習をしておくことは、「働きながら相談できる力」を高めることになり、結果として職場定着率の向上にもつながります。



4 「仲間とのつながり」が持つ意味

一緒に通う仲間との関わりは、単なる交流ではありません。

- ✓ 自分と同じように悩んでいる人がいることに気づける
- ✓ 相手の頑張りに見て刺激を受ける
- ✓ 協力や役割分担を通じて社会性を学べる

こうした経験は、実際の職場で必要とされる「対人スキル」を育てる大切な機会になります。



まとめ

- 就労支援での経験には、
- 1 生活リズムを整え体調の安定を支える
 - 2 作業を通じて“自分のデータ”を集められる
 - 3 支援を受けながら働く練習ができる
 - 4 仲間との関わりから社会性を学べる

という専門的な意味があります。「毎日同じことの繰り返し」と思える中にも、実は大きな成長のヒントがあります。その積み重ねが、次の一歩に自信を持って進む力につながっていくのです。

おうちにもわくわくを！

もらえる！

ワンダーステップ通信、定期購読開始のお知らせ

手に取ってくれて、ありがとう。いま、どこで読んでくれているのかな。そんなふうに想像すると、なんだかうれしくなります。きっとこれも、なにかのご縁。あなたが1歩を踏み出すためのきっかけづくりになればいいな。あなたのペースで、ゆっくりで大丈夫。この一冊が、そっと寄り添えますように...



- | | |
|-------|---|
| 料 金 | 無料 (送料も無料) |
| お届け方法 | 郵送 |
| 申込方法 | 1 QRコードを読み取る
2 申込フォームに必要事項を入力して送信
3 毎月10日までの申込で、最新号を翌月10日頃にお届けします |
| 発行元 | ReSowホールディングス株式会社 |

申込はこちら▲

『7DAYs ワークブック』プレゼント！

ひきこもり支援の現場から生まれた、やさしく始める7日間ワーク

この『7DAYs ワークブック』は、がんばるためではなく、「自分を理解するため」に作られました。毎日少しずつワークに取り組むことで、自分の中の気持ちや想いに気づき、心がふわっと軽くなる、そんな構成になっています。

こんな方におすすめです

- 誰かに話すのが少しこわいと感じるとき
- 気持ちを整理したいけれど、うまく言葉にできないとき
- 自分のことを、ちょっとだけわかってみたいとき



- | | |
|-------|---|
| 料 金 | 無料 (送料も無料) |
| お届け方法 | 郵送 |
| 申込方法 | 1 QRコードを読み取る
2 申込フォームに必要事項を入力して送信
3 内容確認後、順次発送いたします |
| 発行元 | 株式会社ワンダーフレンズ |



申込はこちら▲

ReSowの仲間たち

～ひとしごと～

池上さん (アベノドライ)



ReSowグループでは、事業所スタッフと本社スタッフがー丸となって、メンバー様のサポートを行っています。私たちの仕事内容や大切にしている想い、そして読者の皆様へのメッセージをお届けすることで、ReSowグループをもっと身近に感じてもらえたらうれしいです！

Q. 入社のきっかけはなんですか？

A. 知り合いが求人を見つけてきて応募しました。クリーニングにも色々な種類がありまして、入社後、思っていた業務内容と違っていたので、試用期間での退職も考えましたが、残りの人生を福祉に貢献できればと思い、続けることを決めました。

Q. お仕事の中で、特に力を入れていることは何ですか？

A. 基本的には効率よく回すことに注力しています。効率よく回すことは経費削減に繋がります。汚れはよっぽどでない限り落とせます。劣化でなければ破棄しない。シーツなどは安くないので、使えるだけ使うよう工夫しています。それと、「白物はより白く」は矜持としてあります。

Q. メンバー様との関わりで、普段から意識していることはありますか？

A. メンバー様の通所時と退所時のあいさつは、大きな声で仕事であっても顔を向けてするように意識しています。なかなかお話をする機会はありませんが、お昼休憩時に話しかけてくれることもあり、その時には楽しくお話をさせてもらっています。

